

輪島エコロジーキャンプ場の平成 19 年度管理状況

施設所管課	環境部自然保護課
指定管理者	(株)上田組 代表者 上田 義雄
指定期間	平成 18 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受付の効率化のため固定電話から携帯電話への自動転送とした。 ・ キャンプ場内案内看板を一部補修 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 薪・炭の販売提供 <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デイキャンプサービスの実施 ・ バーベキュー網の無償貸与
利用の促進に関する業務	<p>地域との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「みんな集まらん会」西保地区の地域おこしイベント実施(350人参加) <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページの設置
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用許可の件数((2) 参照) ・ 使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理棟、駐車場、キャンプサイト、炊事舎、アプローチ道路、休憩所を適宜清掃。 ・ 芝生サイト、広場、園路の草刈を必要に応じ実施している。 <p>保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浄化槽の維持管理を定期的実施。

	<p>警備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 営業期間外は出入口をチェーンで施錠 ・ 遊歩道の崩壊箇所にトラロープを張り「危険立入禁止」を表示 <p>小規模修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 雑排水ポンプの故障修理
(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 能登半島地震後の施設の利用制限(遊歩道等) ・ 大雨等の後の施設の異状の確認実施 ・ 管理人と連絡を取りながら、随時必要事項を実施、報告 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適切に管理している。

(2) 施設の利用状況

利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H18年度 (参考)	H19年度	前年度比 (%)	増減理由
大人(人)	704	319	45.31	地震の風評の影響
子供(人)	382	157	41.09	
合計(人)	1,086	476	43.83	

使用許可等の状況

	承認件数
木製サイト	18
芝生サイト	116
合計	134

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

施設使用料	収入額	減免額	減免理由
木製サイト	30,480	0	なし
芝生サイト	149,860	0	
合計	180,340	0	

(4) 収支決算

(単位:千円)

収入		支出	
管理料	1,450	人件費	1,008
テントサイト利用料	180	修繕費	88
その他収入(管理費)	314	備品・消耗品費	10
		植栽管理費	95
		光熱水費	289
		保険料	7
		通信費	51
		浄化槽管理費	84
合計	1,944	合計	1,631
収支差額	313		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
平成 19 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生の手入れがよく利用しやすい ・何もない不便さが自然らしい ・食材調達や温泉利用には不便 ・階段が危険 	<ul style="list-style-type: none"> ・その都度、危険箇所を除去

事故、故障等

年月	内容	対応
平成 19 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・芝サイトにもぐら発生 ・階段のステンホルトがむき出しとなり危険 	<ul style="list-style-type: none"> スコップにて砂を散布する。 その都度、危険箇所を除去
平成 19 年 5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・強風あり 	<ul style="list-style-type: none"> 管理棟を開放し、待避所として自由に使用できるように対応

その他報告事項など

なし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	・アンケートの実施による利用者ニーズの把握・対応等 これまで以上の利用促進の取り組みが必要。 ・ホームページによる情報発信が行われている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・修理等に適切に対応している。 ・芝生の管理が適切に行われており、利用者の評判がよい。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・強風等の気象状況に応じ、利用者の安全確保に努めている。 ・業務内容に精通した機転のきく職員を配置し、適切に安全管理が行われている。 ・緊急連絡体制が整っている。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	・個人情報保護について、職員への指導が図られており適切な情報管理が行われている。 ・概ね適切に苦情処理に対応している。
総合評価	B	・施設の設置目的にあった管理運営がなされている。

評価基準

- A (優) : 仕様書等に定める水準を上回っている
- B (良) : 仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C (可) : 仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D (不可) : 仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A (優) : 適正であり、優れた実績をあげている
- B (良) : 適正である
- C (可) : 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D (不可) : 改善が必要である